

67  
532

秘籍大名文庫  
第七

昭和十二年十二月十七日印刷  
昭和十二年十二月二十日發行

定價壹圓五拾錢

發行所

圖書出版

厚

生

閣

電話九段三二一八番  
振替口座東京五九六〇〇番

東京市麴町區下六番町四十八番地

編輯者

福井久藏

藏

發行者

岡本正一

一

印刷者

東京市芝區西久保巴町五十番地  
石上文七郎

印刷所

東京市芝區西久保巴町五十番地  
青文舎印刷所

松  
秀  
園  
書  
談

諸大名の學術と文藝の研究

文學博士 福井久藏 著 (内容見本呈) 帝國學士院研究補助の大著述

菊判背草上製本函入、貴重文献筆跡別刷口繪附、八百頁函入、定價拾圓、送料卅錢

本書は博士が徳川期に於ける學術と文藝の真相を把握せむがためには、時代の主導勢力たる三百諸侯とこれを圍繞する學者文人の遺作を盡く渉獵するの要あることを夙に認識せられ、本業の完成を企圖せられてより東行西走、よく諸侯の秘庫に參じて貴重なる資料を得、爲に博士によりて新しく存在を千古に掲げ得る名作名研究の發見されたるもの妙しとせず、これらは概ね逐次秘籍大名文庫として刊行を見る筈であるが、その熱意は遂に前人未踏の本研究を大成せしめ、徳川期に於ける學術と文藝とはこゝに初めて文化的に綜合樹立された。名著名作の多くを引用し、貴重寫眞を挿入して記述は平明、現代の史家、文學者、科學者、軍人、歌人、俳人、茶人等を裨益すること多大なるものがある。

- 内容一班
- 第五―諸侯と歴史
  - 第六―諸侯と地誌
  - 第七―政令と教訓
  - 第八―諸侯と兵學
  - 第九―諸侯と物等の騎射
  - 第十―諸侯と鷹
  - 第十一―諸侯と文
  - 第十二―諸侯と藝術
  - 第十三―雜
  - 第十四―諸侯と神道
  - 第十五―諸侯と佛敎
  - 第十六―諸侯と國學
  - 第十七―諸侯と儒學
  - 第十八―諸侯と政治
  - 第十九―諸侯と學
  - 第二十―諸侯と科學
  - 第二十一―諸侯と錢貨
  - 第二十二―諸侯と音樂
  - 第二十三―諸侯と繪畫
  - 第二十四―諸侯と茶道
  - 第二十五―諸侯と茶
  - 第二十六―諸侯と戲文
  - 第二十七―諸侯と八漢詩
  - 第二十八―諸侯と蘭學
  - 第二十九―諸侯と三理化
  - 第三十―諸侯と本草
  - 第三十一―諸侯と科學
  - 第三十二―諸侯と二
  - 第三十三―諸侯と馬
  - 第三十四―諸侯と三犬
  - 第三十五―諸侯と追

總索引

67  
532

終